

健苗を適期に移植！ 活着後は速やかに浅水管理を！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎今後の気象

5月14日発表の週間天気予報では、5月16日が真夏日、17日以降も夏日が続き、気温がかなり高くなる予報です。2週間予報では、21日以降も気温が高く、特に最低気温が平年よりかなり高くなると見込まれます。

2026年05月14日05時 山形地方气象台 発表								
日付	今日 14日(木)	明日 15日(金)	明後日 16日(土)	17日(日)	18日(月)	19日(火)	20日(水)	
山形県	曇時々晴 	晴 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	曇時々晴 	曇時々晴 	
山形 気温 (℃)	最高	24	27	30 (27~32)	29 (26~31)	28 (23~31)	26 (23~31)	26 (22~30)
	最低	-	11	12 (11~14)	13 (11~15)	13 (11~15)	15 (11~16)	14 (10~16)

◎管理のポイント

(1) 育苗ハウスは昼夜開放！健苗の適期移植でスタートダッシュ！

- ・育苗ハウスは昼夜とも開放し、丈夫な苗に仕上げましょう。
- ・移植は風が弱い日を選んで適期に行いましょう。
- ・収量・品質が安定的に高まる最適な栽植密度は、70株/坪 (㎡当たり21~23株) です。植込本数は株当たり4~5本として㎡当たり100本程度となるように移植しましょう。



- ・育苗箱で発生したばか苗病の徒長苗は見つけ次第抜きとりましょう。
- ・使用した育苗箱や出芽器等の育苗器具機材はしっかり洗浄・消毒しましょう。

(2) 移植後から活着までは4~5cmの水深で管理。活着後は速やかに浅水管理に！

- ・移植後は苗を保護するために4~5cm程度の水深で管理し、新根の発生を促します。
- ・活着後は、速やかに2~3cmの浅水管理に移行します。
- ・最低気温が高い場合、地温や水温の日較差が小さくなり、分げつの発生が緩慢になります。日中止水、夜間または早朝入水を徹底して温度差を大きくし、分げつの発生を促進しましょう。



農作業事故と熱中症に十分注意してください！

休憩をまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

